

## 「元気がでる晩ごはん」に参加して ナイト漢字クラス

4月8日（日）、カフェサパナの「元気がでる晩ごはん」にベトナムの学習者2人と子ども2人、ミャンマーの学習者1人、ボランティア4人が参加しました。

タケノコの土佐煮、豆乳湯豆腐、さつまいも汁など、日本人には馴染み深い料理を美味しくいただきました。

タケノコはベトナムでもミャンマーでも食べられているようで、ベトナムの子ども達も沢山食べていました。さつまいも汁に入っていたゴボウは学習者の国では食べられていないので、口に合わないとのことでした。ミャンマーには柔らかい豆腐と固い豆腐があって、柔らかいものは“トーフ”と言うそうです。

食べることを通じて、それぞれのお国の話や行事のこと、また時節柄、桜の話などで盛り上がり、楽しい時間を過ごしました。

